

社会貢献

経済弱者救済	企業の社会貢献コンプライアンス	水のきれいな緑豊かな自然
ボランティアの育成		環境保全

情報開示

審議会等の公募市民の参加	業務事業委託に公募制の確立と情報開示	補助金、助成金のルールづくりと情報開示
休日議会や夜間議会の開催		行政の透明化

実効性

条例周知

今後の進化

市民と行政の役割

行政との協働

具体的に良いまちづくりにする。抽象論でなく地域市民を動かしていく条例にしたい	誰もが知っている条例	広く周知されるもの
みんなが使いやすいもの、わかりやすいもの	みんなに知ってもらえる条例	分かりやすい条例に

最初はゆるく年々進化していく条例
・PDCA ・5W1H による具体的な見直し

市民の権利と義務の明確化	市民の声が反映されやすいもの	市民と行政が一体になれる
NPOと行政との協働が進む	行政がつながりにくいところをつなぐ(連携)	産・学・官の連携の拡大

苦難をチャンスに変える

産業界との連携体制を条例化し『たくましいまちづくり、人づくり』を進める

地域のまちづくり参加

地域での役割の明確化

日常生活(自治体)で協調が優先されるムード作り	燕の産業をより生かす	地域の活動が活性化する	自治体とまち協の役割(分担)の明確化	世代間交流
市民が自分たちの課題を解決していきやすいもの	燕市のまちづくりに大切にしたいことが盛り込まれていること	まちづくり協議会を行動拠点と位置付け施策方針にぶれをなくす	高齢者の生きがい、向き合うこと	

子ども 人づくり

障がい者との共生

地域防災

子どもが安心して暮らせるまち	思いやりの心を育てる	『まちづくり基本理念』『教育立市宣言』を具現化し、行動していく	携帯電話の規制
----------------	------------	---------------------------------	---------

弱者(障がい者)が活動できるまち	障がい者の自立を促す
------------------	------------

・災害時の役割分担 ・助け合い
